



米シリコン・ラボラトリーズ社発表ニュースリリースの抄訳です。

NEWS RELEASE

2012年4月5日

シリコン・ラボラトリーズ、新製品 Si3462 を発売

住居用ゲートウェイおよび監視システム向け Power over Ethernet の開発を簡単にする PoE+コントローラ

卓越したアナログ設計技術で、高性能アナログ・ミックスト・シグナル IC を設計・販売するシリコン・ラボラトリーズ(本社: 米テキサス州オースチン、Nasdaq: SLAB)は、組み込み PSE (給電装置) 設計に経済的で「プラグ・アンド・プレイ」を取り込んだ、シングルポート PoE (Power over Ethernet) コントローラの新製品「Si3462」を発表しました。Si3462 は VoIP 電話、セキュリティ・カメラ、キーパッド、ネットワーク接続記憶装置、WiFi アクセス・ポイントなどの多種多様な受電デバイスに接続する住居用ゲートウェイ、セットトップ・ボックス、光ファイバ・メディア・コンバータ、監視およびセキュリティシステムといった、組み込み PSE (Power Sourcing Equipment) 開発に最適です。

3mm x 3mm QFN パッケージで量産中の Si3462 は、10,000 個時の単価が 0.95 米ドルからです。開発時間とコストを削減するシングルポート PoE+ の PSE を実装できる設計評価キット Si3462-EVB が提供され、価格は 95 米ドルです。Si3462 と開発ツールに関する詳細な情報は、www.silabs.com/pr/PoE をご参照ください。

PD(受電デバイス)は、SOHO や中小規模ビジネス市場で拡大を続けており、PD を作動させるための簡単で使いやすいシングルポートの組み込み PoE/PoE+ の PSE ソリューションの必要性はますます高まっています。高電力の IEEE 802.3at 規格の PoE+ が一般化し、最大 30W の電力を消費する PD アプリケーションをサポートするために、柔軟な電力測定とモニタ能力、規格への準拠、相互運用性の問題がない PSE コントローラが必要とされています。

Si3462 は、これらの要求すべてを満足する対費用効果に優れたシングルポート PoE/PoE+ の PSE ソリューションです。新しいクラス分類のオプション・モードの場合、Si3462 は最大 10 個のディスクリート部品を不要とし、組み込み PSE 構成全体のコストを 1.60 米ドルまで削減します(シリコン・ラボラトリーズ社試算)。このモードでは、有効な PD がさらにケーブルに接続されたとき、事前に設定した電力量を即時に供給し、確定している PD が接続される専用システムのようにクラス分類を必要としないアプリケーションのコストと簡便性を最適化します。

Si3462 は、その独自アーキテクチャにより別個の MCU とそのためのソフトウェアが不要で、システム設計全体が簡単になり、ソフトウェア開発のコストとリスクが軽減され、市場投入までの時間を短縮します。Si3462 の検出、クラス分類、給電、障害モニタ、保護、切断プロセスは、すべてハードウェアによるピン設定によって実行され、ホスト・プロセッサや MCU の補助は不要です。また、連続的に PD に供給している電力をモニタし、各 PD が安全かつ IEEE が要求する PoE/PoE+ の規格内で動作することを確実にします。

米シリコン・ラボラトリーズ社発表ニュースリリースの抄訳です。

シリコン・ラボラトリーズのアクセス製品担当ディレクターを務める Jim Judkins はこうコメントしています。「新製品 Si3462 は、組み込み PSE システムに PoE+ を取り入れることを容易にし、より高い費用効果が得られ、開発者を規格準拠に関するリスクと他の PSE ソリューションと関係した複雑な問題から解放します。今日の PSE は扱いやすいプラグ・アンド・プレイとともに配置可能で、ホスト MCU や高い諸経費が発生するソフトウェアは不要です。」

Si3462 は、簡単で使いやすいピン選択のさまざまな動作モードを提供し、PSE のエンドポイントとミッドスパンの両方アプリケーションで柔軟に使用することが可能です。Si3462 は本来 PSE エンドポイント製品向けに設計されていますが、小規模ビジネスや企業のローカル・エリア・ネットワークで広く使われているミッドスパン・パワー・インジェクタもサポートします。ミッドスパンは、PSE 能力を持たない従来型のイーサネット・スイッチと PD の間に挿入することで、PD への給電を可能にします。

シリコン・ラボラトリーズ社について

シリコン・ラボラトリーズ社(Silicon Laboratories Inc.、本社：米テキサス州オースチン、www.silabs.com)は、卓越したアナログ設計技術で高性能なミックスト・シグナル IC を幅広いアプリケーション向けに設計する、業界大手半導体メーカーです。シリコン・ラボラトリーズ社の多様な高集積製品と特許は、ミックスト・シグナル設計において長年にわたる経験と実績を有する業界最先端のエンジニアリング部門が開発しています。シリコン・ラボラトリーズ社は、北米、ヨーロッパ、アジアの各地に設計、エンジニアリング、マーケティング、販売、アプリケーションの拠点を置いています。会社概要・事業内容の詳細は、www.silabs.com をご覧ください。

ご注意

このプレスリリースには、シリコン・ラボラトリーズ社の現時点における期待に基づく予測が含まれていることがあります。このような発言にはリスクと不確実性が伴います。様々な重要な要素が原因となって、予測とは異なる結果になることもあります。シリコン・ラボラトリーズ社では、投資家の方々に社の将来性をお伝えすることが重要と考えますが、正確な予測や管理が不可能な事態が今後発生するかもしれません。シリコン・ラボラトリーズ社の財務成績に影響を与え、実績が将来的記述と著しく異なる場合の要因の詳細については、シリコン・ラボラトリーズ社が米国証券取引委員会(SEC)へ最近提出した書類をご覧ください。

###

Silicon Laboratories, SiLabs 及び Silicon Laboratories ロゴは、Silicon Laboratories Inc.の商標です。その他の登録商標・商標は、それぞれの所有者にその権利が帰属します。シリコン・ラボラトリーズは Twitter (<http://twitter.com/silabs>) 及び Facebook を活用しています(<http://www.facebook.com/siliconlabs>)。製品情報検索は、こちらをご参照ください(www.silabs.com/parametric-search)。

報道関係者お問合せ先

シリコン・ラボラトリーズ社 Dale Weisman (グローバル広報マネージャ)

TEL: +1-512-532-5871 E メール: dale.weisman@silabs.com

公式 Twitter アカウント <http://twitter.com/silabs>.

公式 Facebook アカウント <http://facebook.com/siliconlabs>

米シリコン・ラボラトリーズ社発表ニュースリリースの抄訳です。

ミアキス・アソシエイツ 河西

TEL: 0422-47-5319 Eメール: kasai@miacis.com

記事ご掲載時のお問合せ先

シリコン・ラボラトリーズ K.K.

TEL: 03-6717-4268(代表) www.silabs.com